

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	ふれあいファクトリー	事業所番号	1311601593
住所	東京都豊島区南池袋2-45-1豊島区役所4階	管理者名	庭田鮎美
電話番号	03-3980-5020	対象年度	令和7年度

地域連携活動の概要

<活動内容>

活動場所 カフェふれあい 実施日程
自治体とのコラボフェア令和5年度年6回開催はあとの木の活動は常時行っている。4年前から豊島区と連携し、交流都市などの食材を使用させていただき、店舗を活用してフェアを開催している。また、区内福祉施設ネットワーク「はあとの木」の活動を継続的に実施している。はあとの木では、定期的に「はあとの木マルシェ」も開催し、豊島区の共同受注窓口「TOSHIMAX」とも共同して受注開拓を行う事を目的としている。

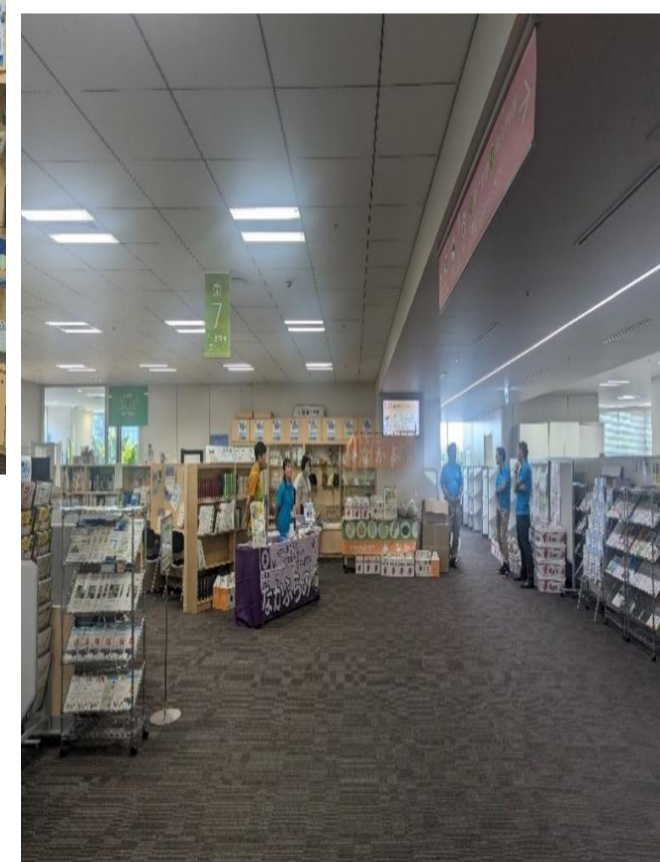
<目的>

地域連携活動のねらい：店舗の売り上げ向上はもちろんであるが、社会的な貢献ということ念頭において実施している。自治体とのコラボフェアは4年前の長野県箕輪町を皮切りに、豊島区障害福祉課及び文化観光課と連携し、宮城県、宮城県登米市、栃木県那珂川町、熊本県等の広報、宣伝の一環として、食材を使用したフェアを開催してきた。豊島区の共同受注窓口「TOSHIMAX」にも加盟し、A型事業所のノウハウを活かし、工賃向上の取り組みに貢献している。豊島区内の障害者福祉施設ネットワーク「はあとの木」としての活動としては、各事業所の物販販売の請負業務を引き続き行い、消費者との仲介を行っている。当店独自のクッキーやお菓子類も、企業等からの依頼を受けて、制作し、はあとの木として販売している。定期的にはあとの木マルシェも開催し、工賃アップに貢献している。

<成果>

実施した結果：自治体とのコラボフェア開催により、多くのお客様が来店してくれた。店内には、パンフレットなども配置し、その地域ならではの食材やメニューを提供してきた。旅行ができない環境下で地方の名産に触れられる機会を多くの方に喜んでいただけた。地方都市の広報、住民間の交流に一役かっている。

また、はあとの木としての活動は、「TOSHIMAX」にも加盟し、自主製品を作っている豊島区内の事業所の連携を深め、また、区民などを対象に障害者の活動や作品にふれることによる啓発を促してきた。店舗はその自主製品の販売の窓口機能を担っている。定期的に行っている「はあとの木マルシェ」も豊島区民に好評である。



連携先の企業等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価：

- ・障害のある方が就労する場（就労継続支援A型事業所）を庁舎内で運営することで、豊島区における共生社会の実現に向けた取組みに貢献している。
- ・観光課との連携では、交流都市の食材を使用したメニューの提供や特産物の販売をとおして、区の職員や来庁者、区民に対してアンテナショップのようにPRを行い、交流都市を身近に感じる機会を提供するなど、食を通じた魅力発信に貢献している。
- ・障害福祉課が支援する共同受注ネットワークの取り組みとして、福祉事業所の自主製品を取り扱う商品棚を常設で展開し、定期的な販売会（はあとの木マルシェ）も実施することで自主製品ネットワーク事業の活動が広がる起点の一つとなっている。
- ・地上波テレビへの出演など広報活動にも注力し、障害福祉分野における普及啓発に努めている。

連携先企業名	豊島区障害福祉課・観光課	担当者名	障害福祉課・長野
--------	--------------	------	----------